



「おにはそと〜♪、ふくはうち〜♪」この時期ならではの歌声がクラスから聞こえています。豆まき会では自分の心の中にいる悪い鬼を力いっぱい退治することでしょう。

今年は暖冬で園庭がなかなか銀世界になりませんが、子どもたちは北風に負けず元気いっぱい鬼ごっこやわらべ遊び、縄跳び、ドッチボールなど外遊びを楽しんでいます。室内では冬休み明けから挑戦しているこま回しやるた取りもどんどん上達してきました。

さて、あっという間に2月になり立春を迎えます。進学、進級に向けての活動も少しずつ始まってきました。子どもたちが充実した毎日を送れるよう1日1日を大切に過ごしていきたいと思っております。



節分豆まき会



〈日時〉 3日（月） 9：40～10：40

〈内容〉 自分で作った鬼のお面をかぶり、プレイルームで豆まきをします。節分のお話を聞き、みんなで豆まきをして、自分の心の中の悪い鬼を退治します。

お別れ会 28日（金）

年中児がリーダーシップをとり、年少児と協力して行う今年度最後の集会行事です。お世話になった年長児の卒園を祝い、感謝の気持ちを表します。

お互いの成長を喜び合いながら、楽しいひとときを過ごします。給食は年長児のリクエストメニューをプレイルームで全園児でいただきます。

臨時休業日

21日（金）は新入園児一日入園のため、臨時休業日になります。年中児は新入園児が胸につけるかわいい名札を作り、年長児はプレゼントを作ります。預かり保育は、原則として“月契約の方”となります。

預かり保育について

春季休業日（3.4月）については、冬季休業日と同様の利用方法です。月契約を希望する方は、2月14日（金）までに担当：石森までお声掛けください。

横断歩道を渡りましょう！

幼稚園の玄関の前に、横断歩道があります。ここは東二番丁幼稚園児の安全のために特別に設けていただいた横断歩道です。幼稚園側に渡る時は、親子で手をつなぎ、必ずこの横断歩道を渡ってください。毎日の通園は安全な歩行の仕方や交通ルールを学ぶ良い機会です。保護者が自ら手本を示しながら、手をつないで歩く習慣をつけて、大切なお子さんを交通事故から守っていきましょう。



園長のひとりごと ～「遊び込む」子どもの姿と「後のびする力」～

今の時期の園庭には、同じ遊びを繰り返していた4月とは違い、砂遊び・遊具遊び・鬼ごっこ・ドッチボール・鉄棒・サッカー・大型遊具 etc・・・と多種多様な遊びで盛り上がっている子どもの姿があります。こうした子どもの遊び込む姿は、放っておけば生まれるものではなく、子どもの興味・関心に合わせて必要な道具や素材を用意したり、環境を整えたりして一緒に遊び、楽しみ、共に喜び保育者に支えられてこそ生まれるものです。この遊び込むことで、子どもは大切な「非認知能力」を育てているのです。簡単に言えば、読み・書き・計算などの「認知能力」でない力や数値化しにくい能力のことです。具体的には、物事に集中する力、自分の気持ちをコントロールする力、友達と協力しコミュニケーションする力、自分を大切にできる力などです。これらは、単に小学校以降の学習にのみつながるものではなく、人間として生きていく上で大切な力であり、その成果は今すぐにではなく、後から出てくるものです。東二幼がホームページでうたっている『根っこの教育』の「後のびする力」が正にこのことです。今日も寒さに負けず外でいっぱい遊び込んでいる子どもの声が園長室まで聞こえてきます。